特別支援学校高等部生徒の現場実習の受入れをお願いします！

現場実習とは

障がいのある生徒が、一定期間、企業等で働く体験をする学習です。

特別支援学校に在籍する生徒にとって、学校内の実習等で身に付けたことを発揮する貴重な学習となりますので、ぜひ、その機会を提供してください。

現場実習の効果（受入れ企業から）

- **生徒が成長していく様子を見て、障がい者雇用への意識が変わった**
- **従業員が生徒に仕事を教えることで、職場の雰囲気が良くなった**
- **力仕事や繰り返しの仕事にも、一生懸命取り組むことが分かった**

現場実習の受入れに当たって

● 実習受入れまでの流れ

・**実習の受入れを検討いただける場合は、３ページに掲載している二次元コードを読み取り、必要事項の御入力をお願いします。**

後日、担当から御連絡いたします。

※　現場実習の詳細は、特別支援学校の進路指導担当者から説明をさせていただきます。

● 実習形態及び期間

・実習の形態には、教員が引率する実習と、生徒が単独で行う実習があります。

・期間は、御社の都合に応じて調整させていただきます。

● 生徒への関わり

・実習の受入れに際し、生徒への関わり方など、教員がフォローします。

・生徒は、インターンシップ保険等に加入しています。

★　**現場実習後、雇用に結び付くケースもあります。**

【問合せ】北海道教育庁学校教育局特別支援教育課特別支援教育指導係
〒060-8544　札幌市中央区北３条西７丁目道庁別館
電話　011-204-5774　FAX　011-232-1049

企業等と連携した現場実習

１～６週間程、生徒単独又は教員が引率して現場実習に取り組んでいます。

小売店の商品管理

食品の製造

パソコンのデータ入力

空港内の環境整備

農家のハウス解体

駐車場のライン引き

学校で身に付けた力を
実際の職場で発揮する！

現場実習での成果と課題
を学校生活に生かす！

喫茶・サービス

クリーニング

木工

縫工

畑作業

窯業

週に10時間程度、校内で様々な実習に取り組んでいます。

学校内の実習

特別支援学校の教育活動を
サポートしてくださる企業を募集しています

特別支援学校高等部では、就職に向けた学習を行っています。
働くために必要な知識、技能、態度・習慣を身に付けるため、農業、木工、工業、クリーニング、窯業、ビルメンテナンス、介護に関する学習などを行っています。
また、実際の社会で働くことを経験するための現場実習にも取り組んでいます。

このような取組をサポートしてくださる企業を募集しています

1 企業技術サポート企業

各学科の作業学習への技術指導等の御協力をいただける企業

2 体験実習サポート企業

就労体験を行う現場実習を受け入れていただける企業（すでに受け入れている企業を含む）

3 就職サポート企業

職業学科を設置する特別支援学校高等部の生徒の就職先となっていただける企業（現在、雇用している企業を含む）

御協力いただける場合は、二次元コードから御登録をお願いします

登録内容

- ○ サポートいただける内容
  - ① 企業技術サポート企業
  - ② 体験実習サポート企業
  - ③ 就職サポート企業
- ○ 道教委ＨＰ等への企業名掲載の可否
- ○ 企業名、電話番号、メールアドレス、御担当者様の氏名

登録フォーム

※ 後日、担当から御連絡させていただきます。
※ 上記の「登録内容」を任意の様式で御記入いただき、ＦＡＸ（011-232-1049）で送信いただくことも可能です。

HOKKAIDO BOARD OF EDUCATION

【問合せ・申込先】

北海道教育庁　学校教育局特別支援教育課　特別支援教育指導係
〒060-8544 札幌市中央区北３条西７丁目道庁別館
電話011-204-5774　FAX011-232-1049